

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	永久津小校区	担当班	議員名	担当
参加人数	5人		大浦 竹光	司会進行
開催日	平成26年5月19日(月)		海老原 幹朗	活動報告(総務文教)
開催時間	午後7時～午後8時30分		淵上 貞継	活動報告(経済産業)
会場	永久津小学校 体育館		◎高野 良文	活動報告(市民厚生)
その他			窪菌 辰也	記録・報告書作成

◎班代表者

意見交換会の内容		□市民の意見	■議員の意見
テーマ①	年2回、道路愛護デーを設定して、年中きれいなまち、安心安全なまちを		
<p>【意見交換の概要】</p> <p>□ 今はお盆前に実施されているが、正月前には農村部は道路脇の雑草が伸びてしまう。12月にもう1回行えば、気持ち良く正月を迎えることができ3月末まで保たれるのでは。</p> <p>■ 年末は、時節柄、全体的にごみの排出量も増え、年末まで通常のごみ回収作業を行っている現状があります。2回に増やす場合の対応など協議に一定の期間を要することになるのではないかと考えます。</p>			
テーマ②	自治公民館に世代ごとの組織をつくり、協働のまちづくりに努める		
<p>【意見交換の概要】</p> <p>□ 協働のまちづくりは、地域から立ち上がったものでないと活気がでない。地元の各世代で組織をつくり、自治公民館活動を活気づけていけば盛り上がっていくと思うが。</p> <p>■ 世代間交流を考慮し、共助体制を図る意味からも、各地域ごとの組織体制を充実していくことが必要であると考えます。</p> <p>【行政の主な取組】</p> <p>校区協議会設立モデル事業費 平成26年度当初予算：約1,192万円</p> <p>地域のあらゆる団体が連携した新たな地域コミュニティ(きずな協働体)を設立し、地域住民総意のもと地域課題の解決に向けた活動を支援する。</p> <p>モデル地区(須木・野尻地区・細野中学校区)並びに新たな導入地区におけるきずな協働体設立に向けた支援を行うとともに、設立後の安定的かつ継続的な運営を支援するため、事務局員の配置や事務所の設置に係る必要な資金の交付を行う。</p> <p>※平成24年度から事業を開始しています。</p>			

自由意見の交換

- グラウンドゴルフ場を作ってほしい。
- 南小学校改築の入札方法について
- 自由意見については全議員で情報を共有し、今後、一般質問や委員会審査の中に活かしてまいります。

議会活動報告への意見 ※特になし